

てっこうきでん

TEKKOKIDEN

(一社)石川県鉄工機電協会
TEL (076) 268-0121
URL <https://www.tekkokiden.jp>
題字/会長 中村 健一

『石川県成長戦略』を支える モノづくりの新たな時代へ



一般社団法人石川県鉄工機電協会
会長 中村 健一

日本経済は、デフレ脱却に向けて、回復の兆しをしっかりとした足取りにするチャンスを迎えており、価格転嫁の徹底や省力化投資など国内投資の促進により、地域経済も緩やかに回復しつつあります。

このような中、昨年は、北陸新幹線が県内全線開業し、本県経済にとって更なる景気回復・飛躍が期待される年でしたが、能登半島地震や豪雨災害により、甚大な被害状況となりました。県においては、令和7年を「復興元年」と位置づけて、各種施策に取り組んでおり、一刻も早い復旧・復興をお祈り申し上げる次第です。

さて、本県鉄工機電業界は、依然として原材料、エネルギー関連価格の高騰が続いており、さらには人件費のコスト高など懸念材料が多い状況にあり、今後、改善が期待されるものの、長引くロシア・ウクライナ問題とともに、トランプ大統領の就任により、中国など世界経済の先行きがより不透明な状況となっております。

協会DI調査においても、ここ3年近く「人材不足」が企業経営上の最大の悩みとなっており、少子化が急激に進む状況においては、外国人材の活用やデジタル化の推進による生産性の向上・業務の効率化がいっそう重要となっており、新たな成長に向けての喫緊の課題となっています。

協会においても、デジタル化推進を重点事業として『デジタルマッチング』を開催するとともに、『産業人材の育成・確保』や日本海側最大となる『MEX金沢』の開催、『タイ・AEC地域の会員企業の海外展開推進』等に、積極的に取り組んでまいります。

県では、今年を「能登の創造的復興」とともに、一昨年策定した『石川県成長戦略』の具現化を二本柱として取り組まれます。

我々鉄工機電業界としても、石川県の基幹産業であるモノづくり産業として、石川県の更なる発展・成長に貢献するべく、今後とも、会員一同が一層切磋琢磨し、日々技術を磨き、業界の新たな時代に向けて、更なる飛躍を目指しましょう。

【CONTENTS】

新年度会長あいさつ.....1	第1回ビジネスサポートスクール.....5
MEX金沢2025(第61回機械工業見本市金沢)開催...2	第3回デジタル化推進サポートスクール.....5
令和7年度 石川県予算に対する要望.....3	新分野進出委員会・デジタル化推進委員会合同講演会...5
協会トピックス	DI調査結果(R7.1-3月期).....6
令和7年新年会員懇親会.....4	令和7年度 研修スケジュール.....7
第3回正副会長・委員長会議(役員選考委員会).....4	青年部会だより.....8
工業系高校等の優良卒業生表彰式.....4	会員情報.....8
第2回デザインセミナー.....5	令和7年度 協会スケジュール.....8
(別紙)延払による機械設備貸与制度のご案内	各種支援施策について
MEX学生特別企画チラシ	

回										
覧										

MEX金沢2025 (第61回機械工業見本市金沢) 開催 ～技術が切り拓く、未来の鼓動～

開催日: 5月15日(木)～17日(土)
開場時間: 10:00～17:00 (最終日17日(土)は16:00まで)
出展者数: 279社・団体、850小間
会場: 石川県産業展示館1・3・4号館

来場者全員の事前登録制を実施

登録の際に発行されるQRコードが入場パスになりますので、
ご来場の際は印刷のうえご持参ください。



事前登録はコチラから

<https://www.tekkokiden.jp/mex/>

QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です。

会期中無料シャトルバス運行

- ① 金沢駅
⇔ 石川県産業展示館
- ② 構内臨時駐車場
⇔ 産展1号館
⇔ 産展4号館
- ③ 建民海浜公園(臨時駐車場)
⇔ 石川県産業展示館



併催イベントの開催

◆デジタルマッチング(主催: デジタル化推進委員会)ー4号館ー

デジタル化導入を模索する企業と各種デジタル化ツールを製品として扱う企業等が一堂に会して情報提供と相談・意見交換する場を設け、デジタル化課題解決の促進を図る。

出展企業: 12社・団体

MEX金沢2025特別企画

MEX金沢2025記念セミナースケジュール

会場: 4号館エントランス(定員: 100名)

	5月15日(木)	5月16日(金)
10:30～	演題: 製造業のデジタル化の進展～生成AIのインパクト～ 講師: 西垣 淳子 氏(経済産業省大臣官房政策統括調整官、金沢工業大学客員教授)	演題: コンプレッサのライフサイクルとCO ₂ 排出量の削減について 講師: 田原 隆邦 氏(アトラスコプコ㈱ 東日本営業部長)
13:30～	日本機械学会北陸信越支部 演題: "AI×トライボロジー" が切り開く近未来の潤滑油状態監視法 講師: 本田 知己 氏(福井大学 教授)	演題: IT Factory で最新のデジタル工場の実現、統合制御とクラウド制御 講師: 飯野 英城 氏(新エフエイコム㈱ 技術総括)
15:00～	ロボット関連セミナー(二本立て) ・演題: ロボットの最先端: メカニズムによる「ちゃんと使えるロボットハンド」を目指して 講師: 西村 斉寛 氏(金沢大学 助教) ・演題: 初めてのロボット導入を成功に導くポイントとプロセス 講師: 加藤 哲 氏(TK テクノサポート 代表)	

◆学生特別企画「いしかわUIターン促進モノづくり発信事業」 ※イベント参加には事前登録が必要です。

県内外に進学した学生に県内企業を理解してもらい、UIターン就職を促すことを目的に開催します。

参加企業: 32社

対象: 大学生・大学院生・高専生(4年生以上)・短大生・専門学校生

◆「未来のキカイ」アイデアコンテスト

北陸三県の小中学生にモノづくり業界に興味を持って頂くため、将来「こんなキカイがあったらいいな」と思う物を考えて頂き、絵画で表現するコンテストを開催します。

◆カーボン・オフセットでCO₂排出量実質±0

石川県県有林による「J-クレジット」を活用して、展示物や来場者の移動などイベント開催に伴うCO₂排出量を、クレジットで相殺(オフセット)します。

令和7年度 石川県予算に対する要望

- ◆令和7年1月17日（金）、中村会長ほか副会長3名が馳知事へ令和7年度石川県予算に対する要望を行い、一日も早い「新産業展示館」の建替え整備や、産業人材の確保・育成のための支援施策の充実等を求めました。

石川県予算に対する要望

1. 能登半島地震被災者の早期の生活再建と事業再開に資する支援施策の実行

なりわい再建支援補助金の補助対象事業の拡大…仮設・応急工事費

2. 一日も早い「新産業展示館」の建替え整備

- ①「西部緑地公園再整備基本計画」の策定（R6年3月に「再整備構想」決定）
- ②新産業展示館の基本設計の策定



3. 事業拡大に資する投資事業に対する新たな補助制度の創設

- ①石川県企業立地促進補助金の大幅改正
投資要件の引き下げ、補助率のアップ、補助対象事業の拡充
- ②DXなど省人化対策を含んだ事業継続、拡大のための補助金の創設

4. 産業人材の確保・育成のための支援施策の充実

- ①国の地方創生の再起動に呼応して、県内大学生の県内就職の促進と県内出身県外大学生のUターン就職の促進のための新規施策の実施
- ②県・企業による「モノづくり人材奨学金返還支援制度」の改正
理系人材限定の撤廃及び既卒者も対象とする。
- ③外国人労働者に対する日本語研修及び「生活ガイドブック」作成事業への支援
・日本語研修事業（協会が企業・工業団地で開催する研修会）に対する助成
・市町が実施する「生活ガイドブック」作成事業への助成

◆令和7年度石川県当初予算（商工労働部関係）の概要

成長戦略の実現に向けた諸施策

- ①西部緑地公園の再整備（基本計画の策定に必要な導入樹種等の調査） …… 3,000千円
産業展示館4号館（屋根修繕工事） …… 455,715千円
- ②デジタル活用ものづくり支援センター（工試）を拠点としたDXの取組支援
・デジタルシミュレーション技術の活用に向けた人材育成や共同研究 …… 41,900千円
・**新** ロボット導入に向けた普及・相談・人材育成のワンストップ支援 …… 8,600千円
- ③大学生と県内企業との出会いの場の創出
・合同企業説明会やインターンシップマッチング交流会の開催など …… 69,350千円
・**新** 「Back to ISHIKAWA/Stay ISHIKAWA」プロジェクトの推進 …… 15,000千円
学生企画、運営による企業交流会や体験イベントの開催、
情報発信などを通じた県内就職意識の醸成
・都内からの就職活動・移住に対する支援の拡充（交通費、**新** 転居費） …… 11,000千円
- ④奨学金返還助成制度の支援対象の拡充
・新たに文系学生も対象に追加
- ⑤外国人労働者の確保・定着支援
・**新** 日本語能力向上に向けた業界団体（協同組合も可）の取り組みへの支援 …… 8,000千円

令和7年新年会員懇親会

開催日：令和7年1月23日（木）
会 場：ホテル日航金沢

会員及び来賓の計212名が参加し、「令和7年新年会員懇親会」を開催しました。中村会長は、原材料・エネルギーの高騰やトランプ大統領就任により世界経済の先行きがより不透明な状況になっていることに触れ、「少子化が急激に進む状況においては、生産性の向上や業務の効率化を図るため、デジタル化の取り組みがいっそう重要となっており、新たな成長に向けての喫緊の課題となっています。今こそ頑張る時。皆さん、力を合わせて今年も頑張っていきましょう。」との挨拶で開会し、**馳浩知事、村山卓市長会会長・金沢市長、大川真一郎日本銀行金沢支店長**から祝辞をいただいた後、**善田善彦県議会議長**の乾杯の発声で開宴いたしました。

なお、新年会員懇親会に先立ち「令和6年度第2回理事会」を開催し、「令和7年度事業計画等」を決議いたしました。



第3回正副会長・委員長会議（役員選考委員会）

開催日：令和7年3月11日（火）
場 所：金沢東急ホテル

中村会長から令和7年度通常総会の任期満了を機に、会長を退任する旨の申し出があり、第3回正副会長・委員長会議にて、役員選考委員会を実施しました。後任には副会長の**澁谷工業㈱代表取締役社長の澁谷英利氏**に内定しました。中村会長には、2期4年に亘り、石川県の製造業界の振興発展にご尽力いただきました。



また、「馳浩鉄工機電業界後援会」設置の提案があり、令和7年度通常総会にて、「後援会」設立を諮ることとなりました。

工業系高校等の優良卒業生表彰式

石川県高等学校工業系学科を優秀な成績で卒業し、県内の鉄工機電業界に就職する優良卒業生を表彰する「工業系高校等優良卒業生表彰式」を2月20日（木）、石川県鉄工会館にて開催しました（石川県職業能力開発短期大学校は3月21日（金）に開催）。

表彰式では高納副会長から一人一人に表彰状と記念品が授与され、石川県立工業高等学校機械システム科の**瀬古雅玖さん**が受賞者を代表してお礼の言葉を述べました。



●受賞者は次のみなさん

学 校 名	学 科	氏 名	学 校 名	学 科	氏 名
石川県立大聖寺実業高等学校	機械システム科	宮下 竣	石川県立羽咋工業高等学校	機械システム科	谷口 大和
石川県立小松工業高等学校	機械システム科	山際 貫太	石川県立七尾東雲高等学校	機械システム科	高山 昂
石川県立工業高等学校	機械システム科	瀬古 雅玖	石川職業能力開発短期大学校	電子情報技術科	荒木 晴空
金沢市立工業高等学校	機械科	濱田 翔琉	〃	生産技術科	土屋 秋貴
石川県立金沢北陵高等学校	総合学科	飯野 璃朱			

第2回デザインセミナー

開催日: 令和7年2月21日 (金)

参加者: 6名

テーマ: 心を動かすモノづくりのために
～製品開発を事例として～

講師: 松岡 由幸氏

慶応義塾大学名誉教授、早稲田大学客員教授、デザイン塾主宰、日本デザイン学会会長、日本設計工学会副会長、日本工学会フェロー、日本機械学会フェロー、米国イリノイ工科大学デザイン研究所客員フェロー、機械工業デザイン賞審査委員を歴任



今回は、「心を動かすモノづくり」を題材として、生成AIが人の心を動かすデザインを生成可能かという先端的な実験的試行なども交えてお話いただきました。

「“驚き”と“共感”が揃って初めて『感動』が生まれる」「イミテーション（模倣）は所詮イミテーション。真似をすることで何かに近付けるのではなく、敢えて遠ざけることがアイデンティティの獲得に繋がる」といったお話に参加者の方々は興味を持たれた様子でした。

第1回ビジネスサポートスクール

開催日: 令和7年2月27日 (木)

場 所: 石川県地場産業振興センター本館

参加者: 21名

テーマ: 今がはじめ時! 押さえておきたい外国人材受入の勘所

講師: 菅原行政書士事務所 代表行政書士 菅原 純平氏

石川県商工労働部労働企画課 多様な人材活用推進グループ 瀬戸 章宏氏



講師の菅原氏には、深刻化する人材不足への対応として、今、外国人材の受け入れを始める理由や受け入れの流れについて、事例も含めながら分かりやすくご講演いただきました。

また、石川県の外国人労働者確保・定着支援事業について石川県よりご説明いただきました。

第3回デジタル化推進サポートスクール

開催日: 令和7年3月6日 (木)

場 所: ㈱北上製作所

参加者: 25名

今年度3回目となるデジタル化推進サポートスクールは、㈱北上製作所の新本社工場にてデジタル化・自動化についての取り組みを見学しました。

工場分散や人材不足の課題を解決するためのシステムは内製化されており、誰でも簡単に使えることを目指し、ワンクリックで部品の進捗状況や不足情報が一目でわかるようになっていました。



新分野進出委員会・デジタル化推進委員会合同講演会

開催日: 令和7年3月14日 (金)

場 所: ホテル日航金沢

テーマ: 自動運転レベル4の実装プロセスと課題について

講師: ㈱マクニカ スマートモビリティ事業推進部第1課課長 島田 真安氏

受講者: 28名



高性能なセンサーや技術が搭載されていて、人間が運転するよりも安全な、自動運転の仕組みについて、詳しく説明いただきました。

現在、限られたルート・天候での自動運転のレベル4を当面の目標とし、自動運転の国内での支援実績は、昨年度定常運行6地域、実証運行50地域で、北海道から九州と広範囲な気象条件の中で行われています。

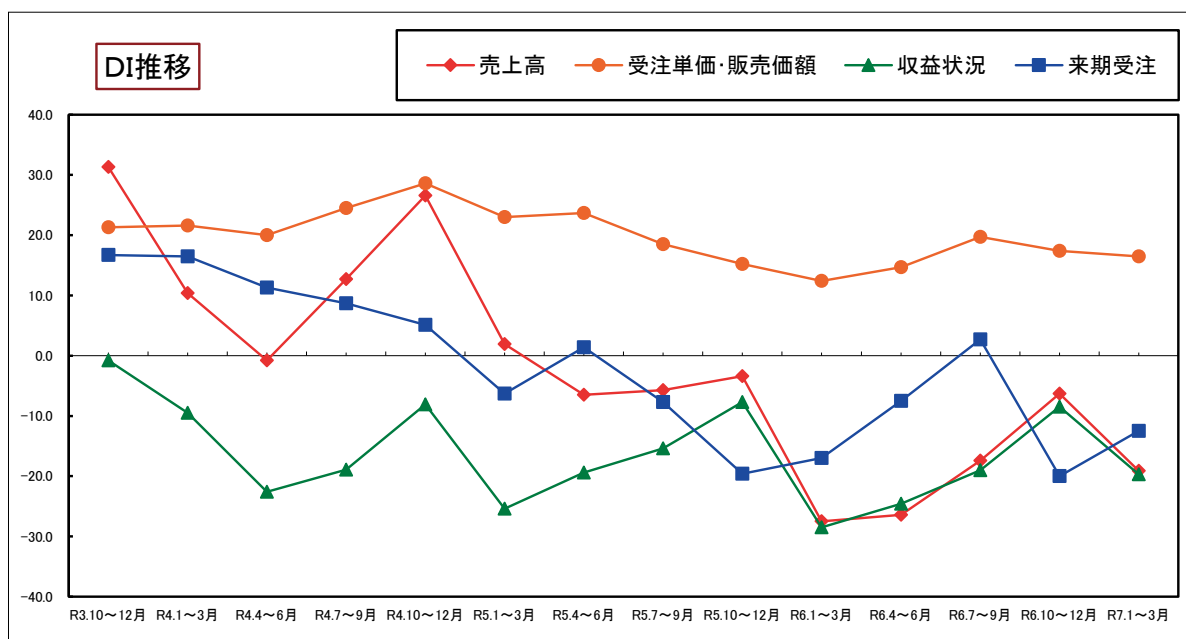
また、今後の目標としては、自動運転そのものが目的ではなく、その先の地域の魅力ある街づくりのために安全・安心で持続可能なサービスを提供したいと考えているということで、この技術により、これからの人々の生活が大きく変わっていくことが予想されます。

DI調査結果 (令和7年1月-3月期)

概況総括：『景況感は依然として低迷しており、停滞が続いている。』

来期についても改善傾向にあるものの見通しが立たず不安感がある』

1. 今期 (令和7年1月-3月期) の業況調査DI12項目では、「受注単価販売価格」など4項目がプラス、「売上高」など8項目がマイナスとなり、7項目が悪化している。
2. 現在の経営状況を示す「売上高」から「生産設備」までの9項目では、
 - (1) 景況感を端的に表す「売上高」は、▲19.1 (前回▲6.3) と減少した。また高騰が続いている「原材料価格」も▲39.4 (前回▲39.9) と横ばいで推移し、「収益状況」も▲19.7 (前回▲8.5) と悪化しており、原材料価格の高騰や防衛的な賃金引上げなど厳しい状況が窺える。
 - (2) 現場の繁忙さを表す指標では、「受注残」3.3 (前回3.4) は横ばいで推移したものの、一部業種に試作が出ていることや、4月以降の増産対応のため、「操業率」▲7.9 (前回▲10.5)、「生産設備」3.3 (前回▲1.9) が少し改善した。
3. 来期については、「来期受注」▲12.5 (前回▲20.0) と改善し、それに伴い「来期採算」▲13.7 (前回▲16.4) と少し改善したものの、「来期資金繰」▲13.7 (前回▲9.9) と悪化するなど、先行きについては見通しがたっていない。
4. 「企業経営上の悩み」については、「受注不安定」が37.1 (前回38.7) と引き続きトップとなった。「人材不足」も28.0 (前回32.7) と依然として高く、自動化や省人化の取組みが急がれる。
5. 景況感は海外経済減速等の影響により依然として低迷しており停滞が続いている。来期にかけて一部の指標に改善の兆しが見られるものの、原材料費の高騰や賃金引上げ、長引くロシア・ウクライナ問題とともに、欧米や中国経済の動向などの影響を受け、依然として先行き不透明であり、不安感が拭えない。





【きでんスクール】

開催日(予定)	テーマ(1日コース)	受講料	定員
4月22日(火)	新人教育(5S活動の基本)	3,000	30
6月13日(金)	中堅管理者教育	3,000	30
6月27日(金)	部下指導に活かすコーチング	3,000	30
7月18日(金)	製造現場で進めるコスト改善	3,000	30
8月1日(金)	ヒューマンエラーとボカミス対策	3,000	30
8月29日(金)	安全活動の進め方	3,000	30
9月12日(金)	女性社員のためのキャリアアップセミナー	3,000	30
9月26日(金)	ムダの発掘と改善	3,000	30
11月7日(金)	組織活性化のための「報・連・相」	3,000	30
11月21日(金)	コミュニケーションスキルUP講座	3,000	30
12月5日(金)	なぜなぜ分析で品質改善	3,000	30
12月19日(金)	分かりやすい原価管理の基礎	3,000	30
2月13日(金)	5Sで仕事のやり方を変えよう!	3,000	30
2月27日(金)	若手社員レベルUP教育	3,000	30
3月13日(金)	ネクストリーダー研修	3,000	30

開催日(予定)	テーマ(2日間コース)	受講料	定員
5月29日(木)～30日(金)	ISO9001内部品質監査員養成講座	15,000	30
7月9日(水)～10日(木)	生産現場に活かす品質管理技法(QC7つ道具)	5,000	12
10月9日(木)～10日(金)	新 製造業におけるコストダウン実践法	5,000	10
10月23日(木)～24日(金)	ISO14001内部環境監査員養成講座	15,000	30
1月20日(火)～21日(水)	新 標準作業手順書の作り方と効果的な現場運用管理	5,000	12
1月22日(木)～23日(金)	新 製造現場改善のIE活用技術	5,000	12

【技能継承スクール】

開催日(予定)	テーマ	受講料	定員
4月22日(火)～23日(水)	半自動アーク溶接技能クリニック	7,500	10
4月23日(水)～25日(金)	実践機械製図(投影法～幾何公差)	4,000	15
5月21日(水)～22日(木)	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	8,000	10
5月22日(木)～23日(金)	精密測定技術	4,000	10
6月19日(木)～20日(金)	新 三次元測定技術	4,500	5
7月9日(水)～10日(木)	精密測定技術(計測器管理技術編)	4,000	6
7月15日(火)～16日(水)	新 現場のための電気保全技術	3,000	10
7月16日(水)～17日(木)	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	8,000	10
7月16日(水)～18日(金)	工具研削実践技術(ドリル研削)	5,500	6
7月30日(水)～31日(木)	半自動アーク溶接技能クリニック	7,500	10
8月20日(水)～22日(金)	有接点シーケンス制御の実践技術	5,000	10
8月21日(木)～22日(金)	クラウド活用によるIoTシステム構築技術	5,000	10
9月16日(火)～19日(金)	旋盤加工技術	6,500	10
9月24日(水)～26日(金)	工具研削実践技術(ドリル研削)	5,500	6
10月1日(水)～3日(金)	PLC制御の回路技術	4,500	10
10月22日(水)～24日(金)	PLC制御の回路技術	4,500	10
11月5日(水)～6日(木)	精密測定技術(計測器管理技術編)	4,000	6
11月11日(火)～12日(水)	新 オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発(Python編)	4,500	10
11月12日(水)～13日(木)	精密測定技術(歯車・三針法などの特殊測定)	3,000	12
12月2日(火)～5日(金)	フライス盤加工技術	8,000	8

視察研修会

開催日：令和7年2月26日（水）～27日（木）

視察先：福岡県 ベルテクネ(株)・西部電機(株)

参加者：22名

精密板金分野の総合メーカーであるベルテクネ(株)様、搬送機械・産業機械・工作機械・放電加工機を製造、販売するメーカー西部電機(株)様を見学しました。

ベルテクネ(株)様では、代表取締役社長の前田氏にご講演もいただき、社員が取締役を査定したり、経営計画書を作成したりと他とは異なる取組みをしており、社員主体経営による社員の幸せの追求と実現を掲げていました。



次世代経営者人材育成講座

開催日：令和7年3月12日（水）

場 所：ホテル金沢

参加者：27名

テーマ：理念と経営～言葉に出来ないことは実現しない～

講 師：(株)HARITA 代表取締役社長 張田 真 氏

富山県高岡市で廃棄物ソリューション事業やリサイクル事業を行っている(株)HARITAの張田氏に理念と経営、そして言葉の重要性についてご講演をいただきました。強い会社を作るには社員の幸せが必要であること、目標を達成するためには重要な要素を確実に捉え、具体的な行動を言葉に出していくことが大切とのことでした。



i 会員情報

令和7年3月17日までにお寄せ頂いた内容を掲載しております。

◆代表者の変更

会社名	新代表者	会社名	新代表者
(有)奥野工業所	奥野 利次	(株)木村精工	木村 吉孝
(株)オノモリ	小野森一寛	共和電機工業(株)	寺田 武志
(株)カワイキャスティング	田原 知典	コマツ栗津工場	新家 伸一
技研(株)	前波 将	(株)シンセー	福見 伸也

◆社名変更

新社名	旧社名
(株)HOKURYO	(株)北菱
郵船ロジスティクス(株)	郵船ロジスティクス北陸(株)

◆新会員の紹介 令和7年1月23日開催の理事会にて承認された会員企業を掲載しております。

会社名	代表者	住 所	業 種	TEL/FAX
(株)NTN能登製作所	山崎 晴久	羽咋郡志賀町若葉台38番地	産業機械用自動調心ころ軸受の製造	0767-38-8020/0767-38-8022
(株)サカモト精機	坂本 孝一	能美市栗生町西2-7	油圧機器各種部品、自動車部品、各種機械部品の旋削加工、複合加工機加工	0761-57-2495/0761-57-2451
CKD(株)北陸工場	奥岡 克仁	小松市正蓮寺町セイ谷1-1	流体制御機器	0761-47-4580/0761-47-4579
大同電磁工業(株)	米田祐太郎	金沢市打木町東1335番地	省力化機械全般	076-269-0727/076-269-0737
TRN(株)	上野 勝	金沢市新保本2丁目26-2	切削工具の再研磨・製造・再コーティング	076-214-6455/076-214-6456
(株)米田鉄工所	米田 茂一	能美市佐野町ヌ69	産業機械の部品製造、薄・中厚板金加工及び機械加工	0761-57-0539/0761-58-6293

令和7年度 協会スケジュール

開催日（予定）	内 容
5月15日（木）～17日（土）	MEX金沢2025（第61回機械工業見本市金沢）
5月15日（木）～17日（土）	デジタルマッチング（MEX金沢2025併催）
6月23日（月）	令和7年度第1回理事会・通常総会